

修学旅行生引率の先生方へ



修学旅行で、環境学習をしませんか？

京都は、美しい自然環境を大切にして発展してきたまちです。まちを囲む山、まちを流れる川。そんな自然の恵みが、芸術・建築・文学・産業などにも活かされています。また、「京都議定書」誕生の地である京都市では、地球温暖化などの環境問題に積極的に取り組んでいます。

京都への修学旅行を、「環境学習の場」として捉え、暮らしや文化が環境とつながっていることを学んでいただければ幸いです。環境にやさしい修学旅行の実践で、価値ある新たな思い出を、生徒のみなさんとともにつくってください。



*裏面に、生徒のみなさんに修学旅行中に取り組んでいただきたい環境問題への取組を挙げています。ぜひ生徒のみなさんにご指導ください。



京(みやこ)のagenda 21フォーラム

問い合わせ

〒612-0031京都市伏見区深草池ノ内町13 京エコロジーセンター2階活動支援室内
TEL.075-647-3535 FAX.075-647-3536 E-mail:ma21f@mbox.kyoto-inet.or.jp HP <http://ma21f.web.infoseek.co.jp/>

●「agenda 21」とは「21世紀への課題」という意味。「京のagenda 21フォーラム」では、市民・事業者・行政が力を合わせて環境と共生できるまちの姿を描いていきます。



京都市環境保全活動センター

開館時間：午前9時～午後9時(1,2F展示は午後5時まで)
休館日：毎週木曜(木曜日が祝日の場合、翌日休館)、12月26日～1月4日
ホームページ <http://www.miyako-eco.jp/>

駐車場はありません！

〒612-0031京都市伏見区深草池ノ内町13
TEL.075(641)0911 FAX.075(641)0912

アクセス

- 地下鉄・近鉄「竹田駅」下車東へ徒歩13分
- 京阪電車「藤森駅」下車西へ徒歩05分
- 市バス 南5・南8・臨南5「青少年科学センター前」下車南へ100m



修学旅行で環境学習をしませんか？

京都でエコろう！

修学旅行の中で環境を守る活動が簡単にできます！
旅行中に自分で、あるいはグループでやってみようという項目にチェックしてください。
チェックしたら下記のホームページにアクセス！

1

事前学習で京都の自然や環境のことを学びます



2

荷物は軽く小さくします

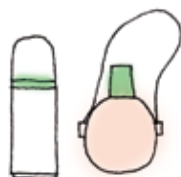
荷物を宅配便で送らず、自分たちと同じ車で運べば、それだけでエネルギー削減になります。
また運ぶ荷物が軽いとさらに使うエネルギーは少なくて済みます。



3

水筒を持参します

宿舎でお茶を水筒にいれてもらいましょう。缶やペットボトルのごみが減らせます。



4

水を使いすぎないようにします

歯みがきや洗髪時に水を出しっぱなしにしないようにしましょう。浄水場では多くの電気を使って水をきれいにします。たくさん水を使用するとエネルギーを多く使うことになります。



5

「毎日のシーツやタオルの交換は不要です」と宿泊施設に申し出ます

シーツ・タオルの洗濯、乾燥、配送にエネルギーを使っています。



6

食べ残しをしないようにします

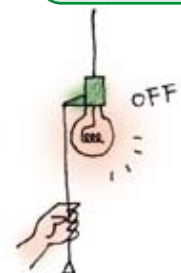
食べ残しを減らせば、ごみとして焼却するときにかかるエネルギーを減らせます。



7

unnecessary 電気を消します

外出時に各部屋の電灯、エアコン、テレビの主電源等を消しましょう。エアコンの設定温度は夏 28 度、冬は 20 度を目安に！



8

公共交通をうまく使います

交通渋滞を減らし、二酸化炭素の排出を最小限に抑える工夫が大切です。



9

「アイドリングストップしてください」と運転手さんに提案します

バスやタクシーを停めているときに、エンジンをつけっぱなしにして、エアコンを入れていることが多くあります。



10

環境への取組を積極的に
行っている施設を利用します

- ・京都発の環境マネジメントシステム「KES」認証取得宿泊施設の情報
KES 認証事業部
<http://web.kyoto-inet.or.jp/org/kesma21f/index.htm>
- ・環境学習ができる施設の紹介など
京のエコツーリズム <http://kankyo.cc/ecotu.php>



チェックを終えたら、このホームページにアクセス！「修学旅行エコ宣言」ができるよ！
京エコロジーセンター <http://www.miyako-eco.jp/>